

米国 緩やかな拡大を示す内容(06年7月NY連銀製造業景気指数)

06年7月17日(月)

～月次での変動が大きい安定基調持続～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001 : sei.ji@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

NY連銀製造業景気指数の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間
05/07	23.61	18.30	22.15	1.56	-9.80	-1.96	1.12	21.57	0.98	-0.69
05/08	22.61	32.68	23.28	10.14	-1.00	7.00	3.98	29.00	-1.00	19.31
05/09	16.01	14.13	28.41	11.18	-6.74	3.37	-3.86	53.93	10.11	8.98
05/10	15.02	24.17	23.77	7.53	4.17	-2.08	-0.40	57.29	15.63	12.78
05/11	21.88	24.81	25.27	13.74	2.88	-5.77	11.30	60.58	20.19	10.96
05/12	26.28	27.20	18.68	5.01	-4.44	4.44	3.75	46.67	17.78	4.79
06/01	20.12	27.19	31.99	11.29	-12.33	1.37	2.70	46.58	27.40	11.71
06/02	21.02	27.14	32.22	5.99	-2.80	2.80	3.76	53.27	21.50	5.47
06/03	29.03	26.99	36.50	20.08	8.55	9.40	13.22	39.32	12.82	23.61
06/04	15.81	14.11	14.00	17.41	1.61	1.61	-2.90	37.90	14.52	5.44
06/05	12.94	16.22	17.08	9.70	1.63	7.32	2.84	43.09	14.63	9.42
06/06	29.01	25.81	30.32	5.12	-9.09	5.79	9.44	52.89	19.01	11.28
06/07	15.64	10.29	11.30	6.49	-12.15	4.67	3.04	50.47	15.89	8.62

NY連銀製造業景気指数(6ヵ月先予測)の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間	設備投資
05/07	45.12	52.79	49.80	23.42	-8.82	-7.84	6.06	28.43	15.69	14.39	24.51
05/08	49.90	56.09	53.30	14.60	4.00	0.00	12.47	47.00	14.00	16.51	24.00
05/09	38.21	45.22	40.96	19.17	-11.24	-2.25	9.17	75.28	37.08	12.55	25.84
05/10	34.60	39.80	42.89	16.01	-5.21	-1.04	7.34	71.88	34.38	10.74	23.96
05/11	44.43	46.57	47.25	27.93	11.54	-0.96	18.40	58.65	37.50	13.61	32.69
05/12	44.05	44.24	43.50	31.45	1.11	1.11	3.46	58.89	33.33	7.99	32.22
06/01	47.56	51.29	47.59	33.31	-4.11	-5.48	9.87	61.64	35.62	17.02	31.51
06/02	38.41	47.98	48.49	29.43	-2.80	10.28	8.66	57.01	27.10	17.25	41.12
06/03	38.08	31.33	36.72	22.98	-5.98	-1.71	-0.47	49.57	26.50	12.41	37.61
06/04	42.65	43.78	43.21	22.49	-4.84	6.45	1.96	50.00	25.81	13.94	37.90
06/05	30.17	36.21	32.68	22.53	-4.88	-0.81	4.73	59.35	32.52	4.55	32.52
06/06	33.66	34.14	28.84	13.09	-2.50	-1.67	4.28	62.50	35.83	4.63	20.00
06/07	44.83	43.96	40.54	19.52	-11.21	-1.87	8.74	61.68	36.45	9.20	21.50

前月比 13.37ポイント低下

06年7月のNY連銀製造業景気指数(NY連銀管轄地区の製造業の動向を示す)は+15.64と前月から13.37ポイント低下し市場予想の20.0を下回った。雇用が増加したものの、新規受注、出荷、入荷遅延、在庫が前月から低下した。

月次での変動が大きいため3ヵ月移動平均で見ると、足下でも安定しており同地区製造業部門が比較的高い水準で安定推移していると判断される。

7月に同地区生産の拡大ペース鈍化を示唆

個別にみると、在庫指数は▲12.15(前月▲9.09)とマイナス幅が拡大した一方、出荷が+11.30(同+30.32)、新規受注指数が+10.29(同+25.81)、受注残が+3.04(同+9.44)と低下したことから、NY連銀管轄地区での生産拡大ペースの鈍化が示唆される。一方、雇用関連では雇用指数が+6.49(同+5.12)と上昇しており7月の同地区製造業雇用は緩やかに拡大が続くとみられる。

物価面では、仕入れ価格が+50.47(前月+52.89)とプラス幅が縮小した。一時的にエ

エネルギー、商品価格が下落した影響が表れたとみられる。しかし、エネルギー、商品が再び上昇していることから、仕入れ価格指数も今後再び上昇すると予想される。企業収益面では、販売価格のプラス幅も低下したため、交易条件は悪化した。引き続き企業のコスト削減圧力の強い状態が持続している。

交易条件の先行き悪化が見込まれており、在庫の削減によってコスト削減策を実施すると見込まれる

6ヵ月先予測では、総合指数は前月から上昇し、高い水準を維持しており先行きに対して楽観的な見方が強い。新規受注の「増加を見込んでいる割合」、出荷の「増加を見込んでいる割合」が上昇しており、生産の拡大ペース加速を示唆している。

収益面では「販売価格の上昇を見込む割合」の上昇ペースを「仕入れ価格の上昇を見込んでいる割合」が上回っていることから先行き交易条件の悪化が予想されている。

このような中、在庫は減少が予想されているように、今後も在庫の積み増しに慎重な姿勢を維持するとみられる。一方で、「週平均就業時間の増加を見込んでいる割合」のプラス幅が上昇し、「雇用者数の増加を見込んでいる割合」のプラス幅が拡大し高い水準で安定していることから、製造業雇用の拡大ペースが加速する可能性がある。

以上のことから、交易条件の悪化によるコスト削減圧力に対しては、雇用よりも在庫の削減で行うとみられ、持続的な成長が期待できる状態になっている。

2007年の設備投資拡大ペース鈍化の可能性

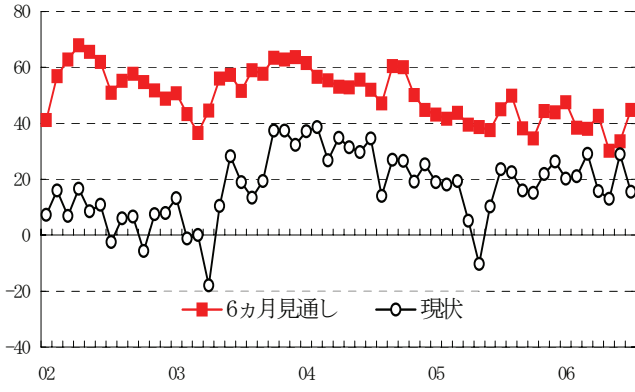
設備投資計画は21.50と前月の20.00から上昇したものの水準が切り下がっていることから、2006年のNY連銀管轄地区製造業部門での設備投資拡大ペース鈍化が示唆されている。ハイテク支出見通しが高水準を維持しているが低下しており、情報化投資の拡大ペースが鈍化する可能性がある。

NY連銀製造景気指数の推移

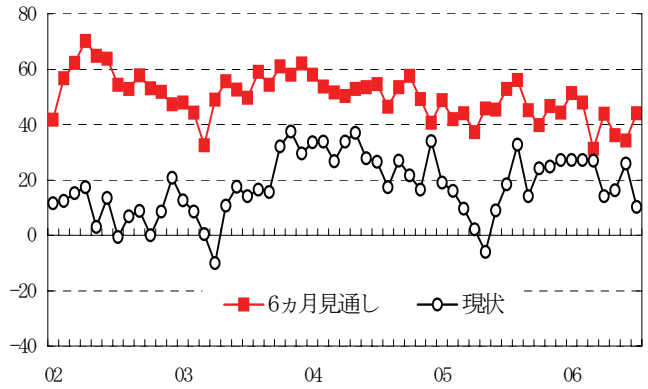


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

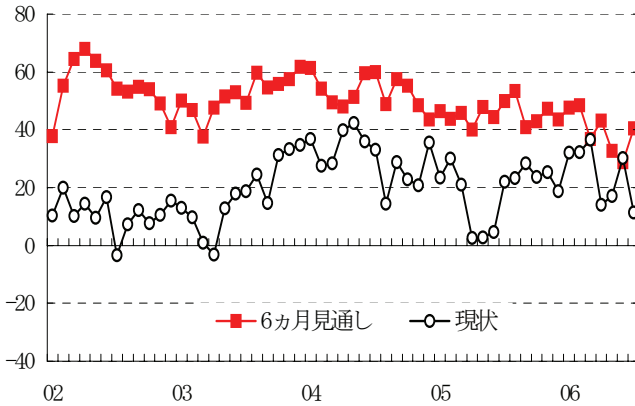
NY連銀製造業景気指数の推移



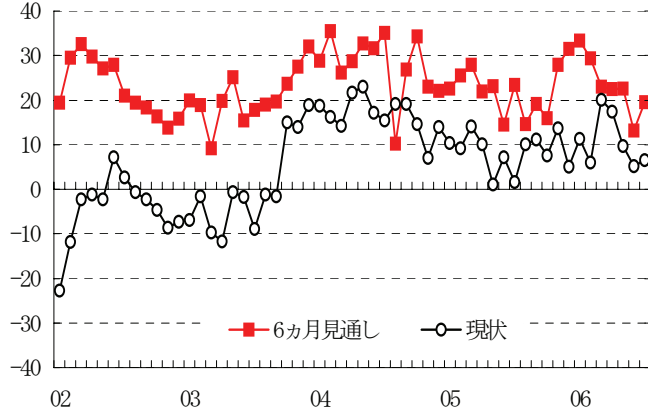
新規受注(NY連銀製造業景気指数)の推移



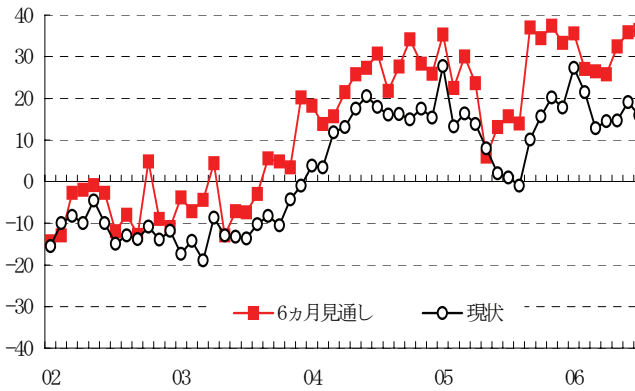
出荷(NY連銀製造業景気指数)の推移



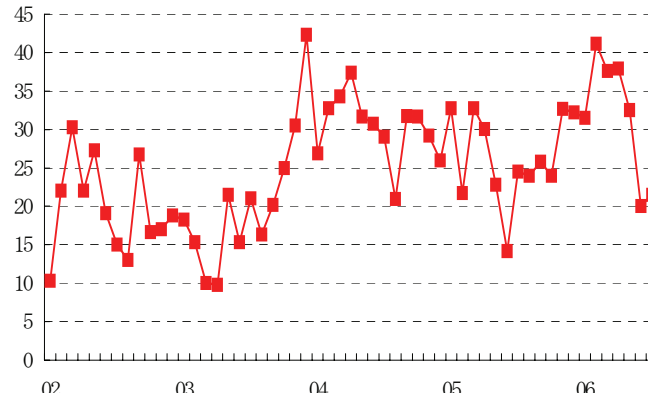
雇用指数(NY連銀製造業景気指数)の推移



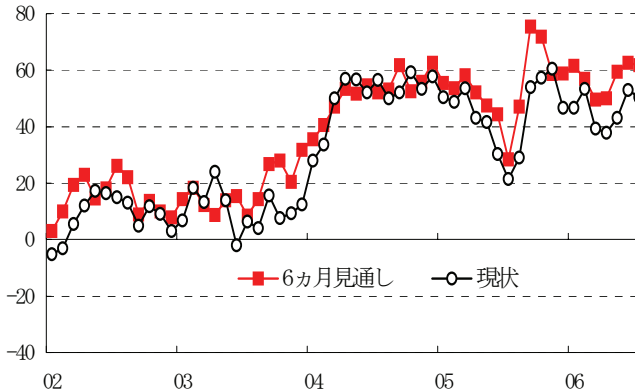
販売価格(NY連銀製造業景気指数)の推移



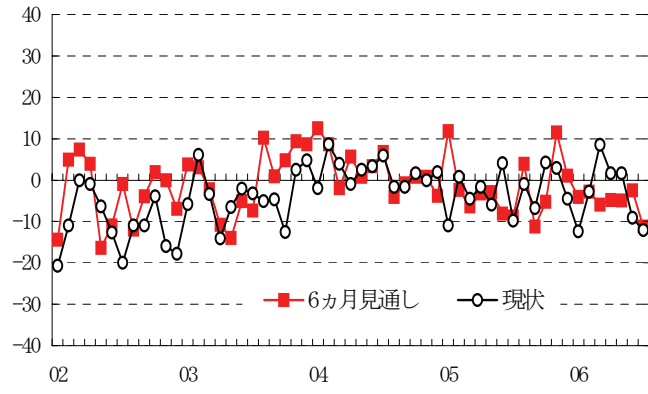
設備投資計画(NY連銀製造業景気指数)の推移



仕入価格(NY連銀製造業景気指数)の推移



在庫(NY連銀製造業景気指数)の推移



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。